

自然と数理 8 「情報と数理の世界」  
人工知能とロボット アンケート結果とコメント

2013 年 12 月 11 日  
システム自然科学研究科 渡邊裕司

第 6 回のスマートフォンに関するアンケート結果

問 1. 主に使っている携帯電話は何ですか？

	全回答:60		昨年度
1. Android スマートフォン	26	43.3%	30.0%
2. iPhone スマートフォン	33	55.0%	32.0%
3. 従来の携帯電話	1	1.7%	38.0%
4. 携帯電話を持っていない	0	0.0%	0.0%

問 2. (スマートフォン所持の方) スマートフォンのセキュリティ対策をしていますか？

	全回答:59		昨年度	総務省
1 対策している	32	54.2%	35.5%	38.5%
2. 対策していないが、直ぐにでも対策をする予定	0	0.0%	0.0%	3.4%
3. 対策していないが、条件によって検討したい	19	32.2%	51.6%	49.9%
4. 分からない	8	13.6%	12.9%	8.1%

問 3. (未対策の方) スマートフォンのセキュリティ対策をしない理由は何ですか？

	全回答:26		昨年度	総務省
1. 必要だと思うが、実際に何をすればよいか分からない	15	57.7%	45.5%	42.9%
2. 必要だと思うが、対策をするほどは気にしていない	7	26.9%	40.9%	20.8%
3. 必要だと思うが、お金を払ってまで対策したくない	2	7.7%	4.5%	25.3%
4. 必要だとは思わない	0	0.0%	9.1%	5.1%
5. セキュリティ対策をする理由が分からない	1	3.8%	0.0%	1.5%
6. その他	1	3.8%	0.0%	4.4%

上記結果に対する補足説明

全ての結果に対して比較のために昨年度の割合も載せる。また、問 2 と 3 は総務省スマートフォン・クラウドセキュリティ研究会最終報告書にあるアンケートと同じ項目を用いているため、その結果も併記する。

## 上記結果に対するコメント

問 1 のスマートフォン使用率が 98%を超えて、昨年度の 62%から大幅に増加した。MM 総研による今年度末の予測スマートフォン契約比率は 50%程度であるが、若者の間では急速にスマートフォンが普及しているといえる。また、Android と iPhone を比べると昨年度に引き続き iPhone (iOS)の方が多く、MM 総研による 2013 年 9 月末のスマートフォン OS 別契約率 (Android の 63%と iOS の 36%) とは異なる結果であった。詳しい理由は分からぬが、学生に対しては iPhone がまだ優位かもしれない。

次に問 2 については、昨年度や総務省の結果と比較して、「対策している」の割合が増えているという好ましい結果であった。ただし、どのような対策をしているのか分からぬため、来年度のアンケートでは「対策している」と回答した人に対して、「どのような対策をしているか」を尋ねると良いといえる。

最後に問 3 については、回答 1~3 を合わせた「必要だと思う」が昨年度や総務省の結果と同じく 90% 前後である。しかも、回答 2 の「必要だと思うが、気にしていない」が昨年度と比べて減少していく、気にしている（ただし何をしてよいか分からぬ）人が増えていることが分かる。最近のスマートフォンの脅威のニュース等により、少なからず危機意識だけは持つようになっているのかもしれない。

## 第 7 回の講義全体に対するアンケート結果

問. 第 4~7 回の講義内容の中で自分が興味を持ったものは？（複数可）

	全回答:59	昨年度
1. 第 4 回：人工知能 AI の概要、歴史、話題	5 8.5%	19.6%
2. 第 4 回：パズルの例：数独、AI の基礎的研究	28 47.5%	58.7%
3. 第 5 回：ゲーム情報学	29 49.2%	56.5%
4. 第 5, 6 回：機械学習	8 13.6%	8.7%
5. 第 6 回：スマートフォンのセキュリティ	10 16.9%	32.6%
6. 第 7 回：サイボーグ	38 64.4%	54.3%
7. 第 7 回：ロボットの正と負の側面	33 55.9%	52.2%

## 上記結果に対するコメント

全体的な傾向は昨年度の同じである。まず回答 2 と 3 について、パズルとして数独を実際に解かせてコンピュータとの解き方の違いを実感させたこと、そしてゲームは身近な話題であったことから、興味を集めたと考えられる。また、回答 6 と 7 にあたる第 7 回の講義では動画を多用したことから、イメージを湧きやすかったと予想される。

細かく見た場合に昨年度の違う点として、回答 1 の割合が半分以下に減り、回答 4 が若干増えて、回答 5 が約半分になったことである。回答 1 の減少の理由は不明であるが、回答 4 の増加については昨年度に対してスライドを追加し、学生に実際に簡単な問題を解かせてみたことにより興味が増えたのかもしれない。逆に回答 5 のスマートフォンのセキュリティに関しては、第 6 回のアンケート結果から分かるようにすでに対策をしている人が多くなっているため、知っている話が多かったのかもしれない。セキュリティ一般の啓蒙的な話より、最新の技術面をもう少し話すとよかったですのかもしれない。